

KUMAGAYA SOUTH Rotary Club of Saitama RI Dist. 2570

President : Naoki Takada
Secretary : Tomoko Uetake
Hotel Garden Palace
Sayada3248-1 Kumagaya shi



2010. 7. 14

No. 2



Ray Klingensmith
RI President, 2010-11
Bujuro Nishikawa Gouverneur
RI Dist 2570

第601回例会 会報



クラブ協議会Ⅱ 「各委員会委員長 活動方針」



—先週に引き続き、委員長活動方針。暑い中、熱く語る各委員長—



岡部俊之 会員増強・情報委員長



渡辺藤男 親睦・ニコニコ委員長



井上哲孝 SAA



新井庄一 プログラム委員会副委員長



馬場孝 出席推進委員長



李一孝 ロータリー財団委員長

本日のプログラム 7月28日(水)
親睦例会

会長挨拶



会長 高田 直樹

新年度、最初の例会につきましては、お陰様で大変幸先の良いスタートを切る事が出来ました。大変ありがとうございました。

会長としてのこの一週間が、あっという間に過ぎてしまい、今までにない充実した日々を過ごさせていただいております。澤田ガバナー補佐主催の第5

グループ会長幹事会、中島さんも出席した熊谷市青少年非行防止大会、そして日曜日には米山奨学セミナーが開催され、島崎副委員長、奨学生の金善花さんと共に出席いたしました。今年度、2570地区では24名の奨学生を受け入れており、思った以上に奨学生受け入れに対する意識が高いものと感じて参りました。

皆様、すでにご存知のことですが、米山奨学会は東京RCが日本のロータリーの生みの親ともいべき米山梅吉氏の功績を讃え、奨学制度を設定、1954年にタイより奨学生を受け入れ、奨学事業の第1歩

を踏み出し、1958年に全国的な組織となって、現在の世話クラブ制度となりました。

9年後の1967年に財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立、全日本のクラブの参加をもらえるまでになり、社会情勢や経済事情等の変動の中で、受け入れの増減等ありましたが、今や全国34地区世界各国より類型16カ国、奨学金支給学生数は15,000人余に及ぶ実績を挙げております。当初は救貧型性格の奨学金制度から、最近では知能貢献型を重視する傾向になっておりますが、既に世界社会の各分野で米山の学友たちの活躍が見られるようになっており、この事は正に我々の諸先輩からの尊い寄付の結果だということになると思います。現在の奨学生は中国が圧倒的に多く、続いて韓国、台湾、スリランカ等ですが、中国からの受け入れの歴史は浅く、2009年からの奨学制度ということだそうです。

熊谷南RCに於きましても今年度は奨学生受け入れを決め、金善花さんの世話クラブとして皆様のご協力をいただきましてクラブとしてのサポートを行って参りたいと考えます。

幹事報告



幹事 植竹 知子

1. 地区より
*クラブ定款第4条「綱領」翻訳問題についてのアンケート 調査ご協力をお願い
2. 財) ロータリー米山記念奨学会より
*ハイライトよねやま125
3. 立正大学より
*立正大学学園新聞

以上が届いております。

クラブ協議会



会員増強・情報委員会
委員長 岡部俊之

[基本方針]全会員の御協力をいただき、かつ多方面からの情報をとり入れ、積極的に会員の増強に努めていきたい。

[活動計画]何が何でも純増3人以上、念願である30人以上の会員数を確保したい。

会員増強の秘訣10か条

- ① 会長がやる気をおこすこと
- ② 会長が自ら一番先に新入会員1人以上入会させること
- ③ 増強必達目標を現会員数の20%増を設定すること
- ④ プロジェクトチームを発足させること
- ⑤ プロジェクトチームの構成メンバーは新入会員と若い会員を中心にする(人数は現会員数の40%以上とする)
- ⑥ 推薦候補者を必ずリストアップすること
- ⑦ 予備審査を必ず行い、担当を決めること
- ⑧ プロジェクトメンバーの全員が候補者を提出するまで候補者への交渉はしないこと(同時スタートが原則)
- ⑨ 予定表をつくり、例会後(1週間おき)に各担当者の進行状況を打合せをして、常にチェックしながら推進すること
- ⑩ 常に報告・連絡・相談を徹底し前期で目標を達成すること

親睦・ニコニコ委員会

委員長 渡邊藤男

本年度の会長方針に従い会員相互の親睦を深めることを基本方針とする。会員の親睦が深まれば、例会への出席にもつながると思います。

ロータリーは友達つくりとフェロウシップであると思います。これを基本方針として、今年度は活動したいと思います。

活動計画としては

1. 親睦例会 会員誕生、奥様誕生、結婚記念日等
2. 納涼例会 ホテルガーデンパレスで納涼会
3. 親睦旅行 5月に予定(1泊を予定)
4. クリスマス例会 12月、ホテルガーデンパレス
5. 引継ぎ例会

この計画を会長の方針の下、順次計画していきたいと思います。

出席推進委員会

委員長・馬場孝

高田年度・出席推進委員会の委員長を仰せ付かりました馬場です。

この出席推進委員会は高田会長が本年度特別に力を入れる委員会であります。

7月7日に行われた本年度第1例会は出席率82.1%と素晴らしい数字を出しました。また本日14日の第2例会を心配しておりましたが75%と高田年度好発進をきりました。会員皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて委員会の基本方針と活動計画は下記の通りです。

【基本方針】

「ロータリー活動の基本は全ての会合に出席する事である」出席することにより多くの会員との親睦が深められ奉仕の理想が高揚される。出席は会員としての最小限の義務である。本クラブの例会出席と、それが出来ない時の他クラブへのメイクアップを積極的に推進する。

【活動計画】

- 1.出席を総括し出席率の向上をお願いする。
- 2.出席状況を把握し、出席率の悪い会員に対して、その原因等を分析し、改善に努力していただき、出席の励行をお願いする。会員の推薦者にも改善に向けて協力をお願いする。
- 3.欠席した会員に対し、メイクアップするよう奨励する。また近隣クラブの例会場、例会日を周知に出席率向上を図る。
- 4.ロータリー行事(IM、地区大会、国際大会等)の出席を奨励する。
- 5.例会出席率100%の会員には記念品を贈り表彰する。
- 6.会員各自の出席状況を把握できる様に例会場に出席一覧表を掲示する。
- 7.他の委員会と協力し、「楽しい例会」になるよう努力する。

以上でございます。一年間会員皆様のご協力をお願いいたします。

プログラム委員会

委員長 山口茂 (代読 新井庄一副)

【基本方針】

会長方針を順守し、例会はクラブの基本であり、例会に出席しやすく、魅力ある例会にし、これにより元気ももらって、翌日からの仕事に励みになる様なプログラム内容を充実して参ります。今年度は会長方針でもあります移動例会と卓話の充実を図り、会員の皆様が参加しやすいプログラムを企画して参ります。

【活動計画】

- 1.年間行事、年初行事、公式訪問、年次総会、クラブ協議会、地区大会、IM、R月間行事の年間計画。
- 2.会員の皆様が明るく楽しい元気が出る様な卓話の実施。
- 3.会長方針である移動例会を多くし、外部を見て

感じ、変化を待っているのではなく、会員1人1人が当クラブの担ぎ手になれる様な例会を企画して参ります。

広 報 ・ 会 報 委 員 会
委員長 佐川 順一
副委員長 石井 一則

近年、ロータリー会員の減少に歯止めをかけ、増強を図るために地区では増強委員会と広報委員会でコラボを組み、一体として活動していく方針にしました。

今までの、隠徳・謙譲のモラル(日本独自)の殻を破り外へ大きく存在をアピールしていくのが目的です。そこで、地元マスコミ(新聞・ケーブルTV等)を利用、社会にロータリー活動を広く知らしめようということで、色々と企画しています。

南クラブでは「千年桜の植樹」と「傘立て台」をプレスリリース候補として提出、成果を狙っています。クラブの会報委員会では昨年に引き続き1、HPの継続・充実 2、公共機関への働きかけ の2点に重点を絞って頑張っていきたいと思ひます。

職業奉仕・社会奉仕委員会

委員長 加藤博

皆様今晚は、今年度の活動計画を発表いたします。

職業奉仕については、スピーチや会報で会員企業の事業内容等の紹介をしていただき、各会員同士で利用したり、利用されたり、ひいては親睦を図りたい。

社会奉仕については、千年桜の植樹を続けたい。ムサシトミヨについては、バナーにも入っていることですので、より良い方法を考え、協力したいと思ひます。

ロータリー財団委員会

委員長 李一孝

ロータリー財団についてよく理解しているロータリアンは少ないと思ひます。色々な寄付が有り、それぞれによく理解して寄付をすることが大切だと思ひます。財団について理解を深めることがさらにロータリーを理解することにつながります。私自身もよく理解しておりません。ただ言われたままに寄付するのでなくどのように使われているのか、皆さんと共に勉強して行きたいと思ひます。一年間よろしくおねがいします。

米山奨学委員会

副委員長 島崎次弘

榎本委員長がまだ復帰できませんので、代わりに発表させていただきます。

まず、榎本委員長の方針を代読いたします。

「基本方針」 世界に誇れる日本特有のロータリー活動である米山奨学制度について、その現状、歴史的意義を会員の皆様にお伝えし、ご理解とご協力を得たいと思います。減少しつつある奨学金財源に歯止めをかける一助になり、日本で学ぶ若い人たちの手助けができるよう努力いたします。

「活動方針」 本年は当クラブでも米山奨学生を受け入れます。奨学生との卓話をはじめとする交流を積極的に行います。米山奨学会に関する刊行物も配布いたします。このような活動を通して会員の皆様にもう一度米山奨学についてのご認識を深めて頂けるようにします。米山功労者につきましては、会員の皆様の負担をできるだけ少なくできるような方法を考案したいと思っております。

以上が榎本委員長の目指している活動計画ですが、残念ながらまだ体調が回復しないため例会はお休み頂いておりますので、復帰できるまでは副委員長の私が代行させていただきます。

高田会長とも相談をしましたが、米山功労者につきましてはここ数年と同じ2名以上を目標にしたいと思っております。少なくとも2名はお願いしたいということです。基本的にはロータリー経験が長くてまだ米山功労者になっていない方から順にお願いしたいと思っております。

ロータリーでは役を引き受けて汗を流すのも寄付などのお金を負担するのも会員が平等にやらなければならないものだと思います。そのためのワンイヤールールでもある訳です。せっかく優秀な新入会員の方たちが入ってきたのですから、先輩ロータリアン達が率先して見本を示して頂き、ぜひ新入会員の方達の良きお手本となって頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。

委員会報告



非行防止大会（夜回り先生の講演）に参加して

中島勉

始めに、水谷先生が夜回り先生になった理由からでした。水谷先生（進学校の先生）、友達の先生は夜間高校で教壇に立たれていたそうです。今と違い、当時の夜間高校の生徒は不登校や不良な生徒が多かったことで、友人の先生が退職され、あえて夜間高校に赴任したそうです。組事務所に入出入りしていた、生徒を更正させたり不登校の生徒宅に出掛け学校に出られるきっかけをつかませたり、テストで高得点をとれる喜びや一人一人の良いところを見つけてほめることが、大事だそうです。

ただ、救えなかった命もあったそうです。

それは、薬物・シンナーなどは専門医の力を借りないと救えないこと、事例の中でシンナーを止めたくて暴走族から抜けさせようと何百人の族の所に行ったりし、最後にはシンナーを吸い車の前に出てはねられて即死（錯乱状態）そして焼いた体の骨はぼろぼろ。もう一人は、パソコン・携帯電話からのインターネットからメールなどで呼び出され、裸の写真等で脅され覚醒剤をうたれ覚醒剤欲しさに、売春のあげくのはてにエイズに感染し死亡した愛ちゃんが、自分と同じことが起こらないように、講演で話をしてくださいと涙ながらに伝えた愛ちゃんにかわって、親たちに出来ることから何かを始めないと。

最後に、水谷先生からのメッセージ

目の前の人に、言葉で言って通じないのに、何でメールで通じるのか

7月11日（日）

「地区米山奨学部門第1回セミナー」

米山奨学副委員長 島崎次弘

7月11日（日）に嵐山の「国立女性教育会館」で開催されました第1回地区米山奨学部門セミナーに高田会長と出席して参りました。

午後1時に開会の点鐘となり、まず西川ガバナーの挨拶では「米山奨学制度はロータリークラブの会員たちの浄財によって成り立っている。奨学生の皆さんもそれをよく理解して、世界の平和に役立てるようになって欲しい。」というお言葉がありました。

続いて米山奨学会の副理事長で米山については生き字引のように詳しい金子千侍パストガバナーより米山奨学制度の歴史についての説明がありました。

続いて大沢衛地区部門委員長から地区からの依頼がありました。要点は、今年度は米山奨学生を24名受け入れている。今後も数を減らさずに同じ位の受け入れをして行きたい。それには地区の寄付目標額として3,500万円必要。これは今年度の会員一人当たりになると18,900円位になりますが、何とし

てもこれを達成したいので協力をお願いします、ということでした。

最後に恒例の出席した米山奨学生全員のスピーチがありました。丁度大学の試験とか、就職の面接日に重なってしまった人が多く、9名も欠席がいたのは残念でしたが、当クラブでお世話している金善花さんはちゃんと出席しておりまして、なかなかいいスピーチをしてくれました。特に最後に「熊谷は日本で一番暑い街だそうですが、私のお世話になっている熊谷南ロータリークラブの会員の皆さんはもっと熱い心を持った人達です。例会もいつも熱気に満ち溢れています。」とうまいことをおっしゃいまして、高田会長から「座布団3枚あげます。」とお褒めの言葉を頂いておりました。

これから夏本番です。高田年度が大変いいスタートを切りましたので、金さんが言ってくれたように、この暑い熊谷で外は40度、例会は50度になるようにみんなで盛り上がりましょう。以上です。

納涼例会の連絡及び報告

親睦委員 石井一則

皆さん今晚は、親睦委員よりご連絡させていただきます。来る8月11日 毎年恒例の納涼例会を行ないたいと思います、

6時点鐘・当ガーデンパレス2階錦の間

6時30分・納涼例会

8時・終了予定

家族会員相互親睦をはかる為、積極的なご参加を宜しくお願い致します。詳細は事務局より FAX にてご連絡させていただきます。

● 出席報告

例会日 7月14日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
28	19	7	2	75%

● ニコニコBOX

高田直樹会長

皆様、こんばんは。先週の初例会、友情とご協力により盛況のうちに進めることができました。あ

りがとうございました。幹事とは「つかず離れて」いますが、協調し合って参りますので大丈夫ですよ。本日のクラブ協議会、各委員長の皆様宜しくお願い致します。

植竹知子幹事

7月21日うちわ祭り17号たたき合い、PIP前ピアガーデン毎年やってます。来られる方はどうぞ!! 7月25日、ヘリテイジ裏山で、ネイチャーゲームと流し熊谷うどんイベント200人の親子と楽しめます。南RCの有志の方、お手伝いは?

菱沢利行会員

高田年度の「私たちが今できる事」を念頭において活動に取り組んで参りたいと思います。

島崎次弘会員

天気予報では今週末にも梅雨が明けそうとの事でした。来週のお祭りと共にいよいよ夏本番がやって来ます。お互いに体調に気をつけながら、暑い夏を楽しみましょう。今日の「クラブ協議会」よろしくお祈りします。

棚澤正行会員

会長、幹事御苦勞様です。いや～板に付いてますね～! 来週からお祭りですね、晴れると良いな～、でも暑いですよ～関係者の皆様がんばりましょう!

加藤博会員

棚澤パスト会長、お祭りご苦勞様です。高田会長、岡本さんも総代ですね。又馬場さんも。多くの方ご苦勞様です。第二本町区に棚澤パスト会長のおかげでストッカーを購入いただきありがとうございました。

岡部俊之会員

梅雨もそろそろ明けそうですね。来週はお祭りだワッショイワッショイ。明日から京都祇園祭を観に行きます。楽しみです。

新井正一会員

梅雨も間もなく明け、猛暑があるかと思いますが、皆様元気でこの夏を乗り越えていきましょう!

佐川順一会員

参議院選も、やはり民主党、10%消費税がアダとなり、大幅に議席を減らしました。口は災いのもとです。そこで一句「消費税 菅でも咬んでも飲みこめぬ」

石井一則会員

先日の土曜日の深夜、自宅に泥棒に入られました。恥ずかしながら隣で爆睡して夏の日サンタクロースか半りませんでした。皆さん網戸で寝ないように。

中島勉会員

高田会長年度の、各委員長始め各委員の皆様、ご指導よろしくお祈り致します。先週の土曜日に、非行防止大会に行つて来ました。夜回り先生の講演よかったです。でも、来場者が少なかつたかな?



熊谷南ロータリークラブ

会報・広報 (IT) 委員会 佐川順一・石井一則

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@kumagaya-south-rc.com

<http://kumagaya-south-rc.com/>



会員 投稿コーナー

「長き夜の 一家団欒 富の元」

—新井 庄一 会員の家訓—

例年になく記録的な雨量。各地で洪水の被害が続いています。この季節には欠かせないビール。こう雨の日が続くとコップのビールもなかなかはかどりません。そこで一句

梅雨空や 洪水(みず)もコップも 未だ引かず。

選挙戦 口は災いの元

消費税 菅でも嘸んでも 飲み込めず

以上 佐川 順一

